

KOKO de CONCERT

～能管と筑前琵琶のデュオ～

『伽羅のしらべ ～琵琶と能管のコンサート～』

♪秋の日に、心揺さぶる日本歴史の音色をご堪能ください～♪

2023年9月3日（日）

14:00 開場

15:00 開演

※各回およそ70分程度を予定しています。（休憩あり）

能管と琵琶のデュオ 「^{きゃら}伽羅」

かわむら きょくほう
川村 旭芳（筑前琵琶奏者）



のなか くみこ
野中 久美子（能管奏者）

【会場】 KOKO PLAZA 1階 ワークショップルーム（美術工房）101

【入場料】 大人（高校生以上）一般（東淀川区外）：2,000円（東淀川区民：1,500円）

【入場料】 定員：30名（先着順）

※就学前のお子様のご入場はご遠慮ください。※小学生のみでのお申込みはいただけません（高校生以上の方の同伴が必要です）※中学生は入場の際に学生証のご提示をお願いいたします。※申込みは先着順に受け付け、定員になり次第締め切ります。

【チケット申込・問合せ】

■大阪市立青少年センター（KOKOPLAZA）

TEL：06-6370-5421（担当：中西）

■予約方法 お電話またはホームページ(<https://kokoplaza.net/>)記載のURL もしくは右のQRコードからご予約可能です。→

※1グループ4名様までご予約いただけます。 ※チケット精算は当日の開場1時間前から1階にて開始いたします。

■主催：公益財団法人 大阪ユースホステル協会

協力：(株)ワタナベ楽器店



《デュオ 伽羅》

筑前琵琶奏者の川村旭芳と能管奏者の野中久美子によって2002年に結成されたデュオ。空気を切り裂いて進むような能管の音と、嫋嫋と響く琵琶の音が、時に交じり合い、時に拮抗し合いながら、独特の音世界を織り上げてゆく。2005年開催の愛知万博「愛・地球博」、2013年出雲大社式年遷宮奉祝行事を始め、各種イベント・行事などに出演。神社・仏閣・キリスト教会から町家・銭湯まで、人の集まる様々な場での演奏活動を展開している。

野中 久美子 (能管奏者)

1986年、国際基督教大学 (ICU) 教養学部卒業。能管を松田弘之師 (能楽笛方森田流) に師事。

ソロ活動に加えて、世界の様々な楽器や舞・朗読・演劇との共演も行い、能管のもつ力感や情動性など楽器の特性を生かした新しい作品を創作している。「風迢舎」主宰。

パーカッション奏者の渡辺亮とデュオ《妖精・妖怪》、ダンサーのハイディー・S・ダーニングとデュオ《Sakura-la》としても活発に公演を行っている。



川村 旭芳 (筑前琵琶奏者)



8歳の頃、筑前琵琶日本旭会 総師範 故二代柴田旭堂師に入門。現在、筑前琵琶日本旭会 師範。古典曲を継承しながら、新作の創作にも取り組む。箏・尺八・胡弓などの演奏家4人で2004年に結成された和楽器ユニット「おとぎ」代表。NHK-FM「邦楽のひととき」他、テレビ、ラジオに出演。動画投稿サイト YouTube に「きょくほうチャンネル」を開設、ミュージックビデオなど公開中。

公式サイト <http://www.kyokuho-biwagaku.jp/>